

小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“イマジン ロータリー”

RI会長：ジェニファー・ジョーンズ 氏
(所属：カナダ/ウィンザー・ローズランド RC)

地区テーマ：“ロータリー、継続活動と変化”

地区ガバナー：西島 英利 氏(所属：小倉南 RC)

クラブテーマ：“エターナル ロータリー”

会長 坪根 悟郎 / 幹事 高山 定典



表紙写真(花菖蒲)

上賀茂神社の境内には、奈良の小川を引き込んだ曲水の宴の流れが設えてあり、花菖蒲の花が日本画のように咲きほこっていました。

【撮影：辰巳和正 会員／京都にて／令和5年6月10日】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL (531) 1727 **FAX** (522) 4333

クラブ会報委員会 副委員長：藤澤 修司

委員：合馬 誠一、田中 幸一郎、雲田 昭慶、傍示 文昭、西東 大、林田 秀樹

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3556回

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・新旧役員挨拶

第3555回 例会 記録

6月16日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “我等の生業”
- ・卓話

コネクト合同会社 CEO
山口 征啓 氏

会長の時間

松本 篤 副会長

6月に入って、当クラブでは2週に渡りクラブ協議会が開催され、本年度の総括と次年度への申し送りが各委員会から報告されました。報告を受けて、次年度の事業執行について改めて身の引き締まる思いを抱きました。ただ、本年度もまだ残り半月あります。マラソンに例えると40キロ過ぎの地点くらいで、苦しい中にもゴールが見えて、力が湧いてくる頃です。しっかりと会長を補佐しながら、ゴールを目指したいと思っています。

さて、当クラブには現在約70名の会員がいますが、

その約4割にあたる30名くらいは、転勤族の方です。そして、そのうち13名の方が、2月から3月と今月の異動シーズンで当クラブを退会されることとなりました。転勤族の皆さんは、特に、昼夜ともにスケジュールがびっしり詰まっている毎日かと思いますが、その間を縫ってロータリーの活動に参加していただいていることに感謝申し上げます。ただ、意義ある事業の基礎として「奉仕」の理念を奨励し、これを育むことをコンセプトに掲げるロータリーでの活動は、皆さんに対し、違った「風」を送っていたのではないかと思います。たまに結構ですので小倉 RC を思い出していただき、近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。新天地において、なお一層のご活躍を祈念申し上げます。

幹事報告

高山 幹事

・来週23日(金)の例会は本年度最後の例会ですので、慣例により、29階のリーガトップで開催します。お間違いないよう、よろしくお願いいたします。



出席報告

上野 副委員長

2022 年 7 月 1 日 : 68 名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ	出席率
当日の出席	71 名	45 名	—	76. 27%
先週の出席	71 名	46 名	17 名	87. 50% 修正後

- ◆ゲスト 1 名 (卓話者)
- ◆ビジター 0 名
- ◆名誉会員 1 名
- ・稲原 浩 氏

ニコニコ献金

藤澤 副 SAA

4, 000 円 : 累計金額 437, 348 円

原田 光久 君

例会終了の 10 分前に出ますので…。

辰巳 和正 君

- ①上賀茂神社様で、水無月の夏越しの大祓いの茅の輪くぐりをやって来ました。10 年間は健康寿命が延びました？ (笑)
- ②京都の八坂神社様で、コロナの第 9 波にかからないように祈りました。

委員会報告

社会奉仕委員会

城 委員長

明日 6 月 17 日に、今年度最後の小倉駅前早朝清掃を行います。朝 6 時に小倉駅南口 1F モノレール側にお集まりください。清掃時間は 30 分程度です。お車でお越しの際はステーションホテルの駐車場が開放されておりますので、そちらをご利用ください。多数のご参加をお待ちしています。

親睦活動委員会

豊川 次年度委員長

次年度の親睦活動行事で、7 月 10 日(月)に洗身会を開催します。今回は趣向を変えて、アートホテル小倉ニュータガワでのビアガーデンにいたしました。ありがたいことに皆さまの出席率が高く、締め切り前に定員以上となりましたので、お席がぎゅうぎゅうとなることをご了承ください。次年度の親睦活動委員会にご協力をよろしくお願いいたします。



卓 話

コネクト合同会社 CEO

山口 征啓 氏

『ポストコロナと ChatGPT』



新型コロナウイルスの感染症が日本で第 5 類感染症に指定されるとともに、その流行状況の把握が困難になりました。日本や東アジアの死亡数は世界的に見て少なく、また未感染者も多いため、今後も死亡者数は増える可能性が高いです。この第 5 類感染症への移行は、ワクチンや治療薬の開発によ

り死亡率が低下したことが大きな要因です。しかし病院のクラスター発生による医療逼迫の問題は依然として続いており、その解消が当面の目標です。現在第 9 波が始まっていますが、幸いなことにベッドは逼迫していません。5 類移行にともなって、入院勧告や就業制限など多くの措置がなくなりました。予想に反して大きな混乱は起こっていないようです。

コロナウイルス感染症による死亡率は低下したものの、インフルエンザと比較すると流行しやすく、結果として死者数も多くなるという問題が残っています。抗がん剤など免疫力の低下した患者さんのいる病棟ではコロナのクラスターによって、多くの患者さんが亡くなるという脅威が続いています。弱者にとって新型コロナウイルスは怖いままの存在であり、病院も警戒を緩めていません。

次のパンデミックとしては、強毒型のインフルエンザの流行が懸念されており、それに対応するためにも、DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進が急務と考えます。

後半は最近話題となっている ChatGPT が未来を切り開くというお話をします。ChatGPT は OPEN AI 社の開発した AI ですが、これまでの AI に較べると、日本語や英語の言い換え、翻訳、校正や、ブレインストーミング、要約、補足など、多様な課題に対応する能力を有しています。また、ロールプレイや創作、面接練習など、あたかも画面の向こうに人がいるかのような使用感を提供することが可能です。このような特性を活用して、講演タイトルから要旨を作成したり、講演のトピックの列挙などを行ったりすることができます。

さらに、AI と AI を組み合わせる新たな使用法も始まっています。卓話では、画像生成 AI に入力するプロンプトを ChatGPT で作成することで画像のレベルが飛躍的に向上する例をお示しいたしました。

私は趣味でプログラミングを行っていますが、パソコンの右クリックで英単語の意味をしらべるサービスを、ほとんど知識のない状態から 1.5 日で開発できまし

た。これまではまず勉強してから制作にはいるという流れでしたが、新しいサービスを作りながら学ぶという時代に入りました。また、教師としてのChatGPTは非常に優秀で、丁寧な態度で根気よく教えてくれます。また、教え方も明快で、心理的安全性が高いです。24時間いつ訪ねても笑顔で教えてくれるのですから、これに人間が勝つのは難しいでしょう。

ChatGPTは1-2週間おきに新しいサービスが提供されるなど、その進化は驚異的なスピードで進んでいます。この技術を理解し、効果的に利用するためには、実際に使うことが重要です。特に、月額\$20の有料サービスを利用することで、その全ての機能を最大限に活用することが可能になります。皆様もぜひ手で触れて、その新感覚を体験してみてください。

退会の挨拶

畠中 基博 会員
日本銀行 北九州支店長



ロータリー歴 (1年8ヶ月)

2021年9月24日～

2023年6月16日

北九州での生活は最高でした。単身赴任者にとって、天国のような町だと思います。沢山の方と出会い、支えられ、色々なことを教えていただき、充実した二年間でした。今まで退会された方のお話しでは、コロナ禍で十分な活動が出来なかったということを知りましたが、私は存分に活動いたしました。ロータリーの活動では思い出深いものが沢山あります。親睦活動委員として若松ツアーを担当したり、プログラム委員会の引き継ぎ会合で、自分の誕生日を祝っていただきました。ことごと列車も楽しかったですし、10年ぶりに再開したゴルフでは、雪の中でプレーしました。大変貴重な経験でした。ロータリー以外では、100キロウォークやフルマラソンに参加し、思い出深い二年間でした。人生の中で最も楽しかった二年間といっても過言ではありません。今後は東京に戻り、北九州の良さを伝えて、少しでも貢献できればと思います。ご縁は続くものだと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。

小倉駅前早朝清掃 報告

日時：6月17日(土) 6時～

参加者：稲原、坪根、村上、二村、松本、角南、佐竹、伊井、城、甲木、雲田、安田(裕)および社員、瓜生、上村、甲斐

小倉工業高等学校 IAC 生徒

今年度最後の JR 小倉駅前早朝清掃を実施しました。日の出時間が早まり気温も高まるなか、心地の良い汗をかきながら奉仕活動に勤しみました。1年間に渡り

出席して頂いた会員の皆様を始め、職場のご同僚、ご家族をお誘い頂き出席頂いた皆様など多数の出席を賜り、社会奉仕活動にご協力頂きましたことに厚く御礼を申し上げます。7月からは雲田次年度社会奉仕委員長に引き継ぎますが、引き続きご出席とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【報告者：城 健一郎】



表紙写真 「曲水の宴」は、上流から流れてくる盃が自分の前を通り過ぎるまでの間に歌を短冊にしたため、盃のお酒を飲み干す神事です。



米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久

合計	2022～23 年度累計金額
3,000 円	592,000 円

次回例会予告

7月7日(金) 普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “2700 のマーチ”
- ・会員卓話
永照寺 責任役員
村上 充生 氏
『楽しみは…』